

個別の目標と主な手立て

ベジすく調理班（シフォンケーキ開発）					
生徒名	生活単元学習の年間目標	本単元の実態	本単元の目標	本時の目標	手立て
A (班長)	友達と相談して役割を決めたり、班の友達と協力したりして任せられた仕事に最後まで取り組む。	食べることに興味があり、調理は意欲的に活動する。気持ちが沈みやすい面もあるが、経験のある活動においては友達や教師と一緒に協力して前向きに取り組もうとする姿が増えてきている。	<ul style="list-style-type: none"> 活動への意欲を持続し、仲間と協力しながら役割を果たす。 始めの会やまとめの会の場面で班長として目標や今日の取組を大きな声で発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料の適度な混ぜ具合を友達と確認しながら生地作りに取り組む。 活動報告の場面で、今日の取組を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 適度な混ぜ具合が分かるように、毎時同じ活動で繰り返したり、色や食感など具体的な目安を伝え掲示したりする。 自信をもって報告できるように、話す内容を事前に教師と確認する。
B	班の友達と意見交換や役割分担し、自分の役割を果たしながら友達と協力して活動に取り組む。	様々な角度から物事を見ることができ、改善点や工夫点を提案することができる。自分の意見が通らないと言葉が乱れたり投げやりな態度になったりするが、イベントの成功体験を通して、友達の意見を受け入れることができるようになってきている。	<ul style="list-style-type: none"> 副リーダーの役割を自覚し、友達の気持ちを考えて発言したり、班長をサポートしたりしながら協力して活動する。 友達の意見を受け入れたり、友達にアドバイスをしたりしながら調理に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 終わりの班ミーティングで、友達の頑張りをみんなに伝えたり、次回の課題を提案したりする。 ペアの友達のサポートをしながら、なめらかな食感を見極めて野菜のペースト作りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 周囲に目を向け友達の頑張りに気付くことができるように、よい点は生徒全員に伝わるように即時評価をする。 友達と一緒に活動することを意識して取り組めるように、友達と役割を共有する。
C	全体の指示を聞いて自分から行動したり、友達と協力したりして活動を進める。	昨年度もシフォンケーキの調理に携わっており、自信をもって活動に取り組むことができる。集団行動が苦手であったが、小グループでの活動の積み重ねで自分から考えを述べるなど意欲的に取り組むことができるようになってきている。	<ul style="list-style-type: none"> 友達とケーキの仕上がりについて意見交換をする中で、具体的な改善策を考えたり、考えたことを友達に伝えて話し合ったりする。 周囲の様子を見て友達を気遣ったり、活動を手伝ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の様子に気を配り、困っているときに自分から声を掛けて一緒に活動する。 「ふわふわ」に仕上がるメレンゲの泡立て具合を見極めて友達に助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達との関わり方で戸惑っているときには教師が仲介したり、声をかけるタイミングを示したりする。 メレンゲの泡立て具合の基準が分かるように、キーワードを掲示したり上手にできたときの写真で比較できたりするようにする。
D	友達と協力しながら制作活動に取り組んだり、全体の意見をまとめたりする。	経験のあることや自信のあることには積極的に発言したり活動に取り組もうとしたりする。手指に障害があり補助具や握りやすい道具を使うことで、一人で活動をすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> 友達と協力しながら活動に取り組み、自分の役割を果たす。 手伝ってほしいときに自分から友達に声を掛けて依頼をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 野菜のペースト作りで友達と協力しながら粒が残らないように、野菜を裏ごしする。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全に活動できるように、滑り止めシートや補助具を用意する。

E	友達と一緒に役割を意識して活動に取り組む。	自分の役割が分かると張り切って活動に取り組むことができる。適切な関わり方についてはまだ課題があるが、友達と協力しながら活動できるようになってきている。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割が分かり、友達と協力しながら活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> メレンゲの作り方が分かり、泡立て具合を友達に確認しながらメレンゲを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割や一緒に活動する人が分かるように、掲示で示したり、毎時同じグループにして繰り返し取り組んだりする。
F	学級集団の中で自分の意見を伝え、協力して取り組む。	繰り返しの活動で、手順を覚えて自信をもって活動することができる。友達とはあいさつなど形式的な関わりが多いが、自分から話の輪に加わろうとするなど、友達に関わろうとする姿が見られるようになってきている。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を友達に伝えたり、やる事が分からなくなったときに友達に聞いたりする。 自分の役割が分かり、友達と協力して制作活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 材料の適度な混ぜ具合を友達と確認しながら生地作りをする。 終わりの班ミーティングの中で反省や感想を自分の言葉で述べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 適度な混ぜ具合が分かるように、色や触感の手がかりになる写真やキーワードを掲示する。 反省や感想を述べるように、即時評価で自分の頑張りや課題が分かるようにする。

ベジすくDIY班（着替えボックスの制作、箸袋作り）

G (班長)	友達と協力しながら最後まで活動に参加する。	経験を生かして効率のよい方法を考えたりやり方を工夫しようとしたりする。友達といることで意欲的に活動に取り組むことができるが、意見が分かれたり面倒だと感じたりすると活動場所から逸脱したり、いたずらをして遊んでしまうことがある。	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な仕上がりを意識して、効率よく制作活動に取り組む。 友達と話し合いの中から効率のよい方法を考えたり、やり方を工夫したりする。 班長として最後まで責任感をもって活動に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の頑張りを見て、班ミーティングで今日の MVP を発表する。 班長として、友達と協力しながら最後まで責任をもって制作活動に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自信をもって発表できるように、発表前に話す内容を教師と確認する。 最後まで活動に参加できるように、目標を明確にしたり、適宜休憩をはさんで、メリハリのある活動にしたりする。 	
H 抽出 生徒	話し合いの場面ではリーダーとしてグループのみんなの意見を肯定的に捉えながら進める。	積極的に意見を述べたり、友達を気遣う姿が見られたりしてリーダー性がある。自分の考えを曲げないこともあるが、リーダーとして友達の意見を聞き、話をまとめられるようになってきた。活動の後半で飽きや疲れから活動のペースが落ちることがある。	知・技	正確に大きさや長さを測ったり、丁寧に材料を加工したりして制作に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 周囲に目を向け友達の頑張りに気付くことができるように、よい点は生徒全員に伝わるように即時評価をする。 自分の役割を果たした後も友達に協力することができるように、友達の活動も確認できる掲示にする。 	
			思判表	友達の話を聞いて意見をまとめながら効率のよい方法を考えたり、工夫点を考えたりする。		終わりの班ミーティングで友達の頑張りを発表したり、次回の活動を提案したりする。
			主体的	班の中での自分の役割を理解して、友達や班長を支えたり友達を手伝ったりしながら活動に取り組む。		グループ全体の進み具合を確認して、手伝ったり、友達に声を掛けて一緒に活動したりする。

I	友達と役割を分担したり相談したりしながら、地域に向けた様々な活動に取り組む。	リーダー性があり、積極的に意見を述べたりグループをまとめようとしたりする。友達を気遣う優しさもあるが、一人で背負い込んでしまい、疲れてしまうことがある。	・班長をサポートしながら、友達の活動を手伝ったり、友達にアドバイスしたりする。	・友達と役割の確認をして、道具を準備したり、一緒に活動したりする。 ・友達の作った飾りの仕上げをしたり、できていない部分を手伝ったりする。	・自分で友達に声を掛けて準備ができるように、必要な道具を一覧表にしてまとめる。
J	自分で担当する活動を選び、友達と協力しながら自分の役割に最後まで取り組む。	絵や文字を書くことが好きで、制作活動が得意だと感じている。新しい活動や経験の少ない活動には消極的になりやすいが、友達に励まされて最後まで活動に参加することができるようになってきている。	・自分の役割が分かり、自分から友達にできたことを報告したり、材料を手渡ししたりする。	・友達と一緒に飾り作りに取り組み、難しいところを自分から友達にお願いしたり、できたときに友達に確認してもらったりする。	・自分から友達と関われるように、安心できるグルーピングにする。また、生徒同士が関われるように教師は離れて見守る。
K	内容を自分で理解してから、順序立てて相手に伝える。	得意な活動や自信のある活動には積極的に取り組むことができる。集団の中で発言することに苦手意識があるが、安心できる友達の中では自分の考えを伝えることができるようになってきている。	・自分の意見を友達に伝えたり、全体の場で発表したりする。 ・周囲の様子を見て、友達を手伝ったり、やるべきことを考えて制作活動に取り組んだりする。	・班ミーティングで自分の意見を述べたり、友達の頑張りを発表したりする。	・自信をもって発言できるように、生徒の頑張りを称讃し、意図的に発言の場面を設ける。
L	活動に見通しをもち、友達と協力して取り組む。	やり方を覚え慣れた活動では、細かい目標設定をすることで集中して活動に取り組むことができる。安心できる友達には自分から関わろうとし、一緒に活動することができるようになってきている。	・友達と一緒に活動し、自分の役割を果たす。	・友達と一緒に目標数の箸袋を作る。	・気持ちを落ち着けて集中して活動できるように、活動する環境を整えたり、安心して関わられる友達と一緒に活動したりする。 ・見通しをもって活動できるように、20枚ごとに休憩する流れを繰り返して行う。
ゆるキャラ班 (ゆるキャラの衣装、小物製作)					
M (班長)	・グループの中で友達と意見交換をして物事を決め、協力して調理や制作活動に取り組む。	ゆるキャラの原画を描いたこともあり、キャラクターにはとても愛着がある。制作活動は興味があり、細かい作業も根気強く取り組む。友達との関わりが広がり、協力して活動する姿も見られるようになってきている。	・班長として発表の場面で大きな声で発言したり、グループの話し合いで司会進行をしたりする。 ・友達と役割を共有して、協力して制作を行う。	・班長として班ミーティングで司会進行したり、発表したりする。	・自信をもって発言したり、司会進行できるように、話形を示した表を提示したり、発表内容を教師と事前に確認したりする。

N	友達と役割分担をし、相談しながら、地域に対して展開する様々な活動に取り組む。	面倒見がよく、さりげなく友達を手助けしたり、自分から声を掛けて一緒に活動したりすることができる。昨年度は縫製班に所属し、ミシンを使った活動には自信をもって取り組んだ。小グループでの活動を積み重ねることで、自分の意見を言うことができるようになってきている。	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーと一緒にグループをまとめたり、グループの友達を手伝ったりして、友達と協力しながら活動に取り組む。 ・自分の意見をみんなに伝えたり、友達にアドバイスしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終わりの班ミーティングで友達の頑張りを発表したり、今日の取組を振り返って改善点など自分の意見を述べたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と関わり合って活動できるように、話し合ったり、友達と一緒に活動したりする場面を設定する。 ・友達の頑張りに気付けるように、生徒の頑張りは即時評価で、生徒全員に伝わるようにする。
O	やりたい活動を選択したり友達と協力したりして、地域に対して展開する様々な活動に取り組む。	友達とのやりとりで勘違いから落ち込んだりする場面もあるが、行事の成功経験を積み重ねることで、友達と協力して意欲的に活動できるようになってきている。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割が分かり、自分から友達にできたことを報告したり、材料を手渡したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・難しい部分を友達にお願いしたり、できたときに自分から友達に持って行ったりして、友達と協力しながら制作する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と関わりながら活動できるように、話しかけやすい座席配置にしたり、動線を工夫したりする。
P	落ち着いた気持ちで友達と協力しながら制作活動や調理活動に取り組む。	見通しのもてる慣れた活動では適切な目標を設定することで最後まで活動に取り組むことができる。教師とのやりとりが多いが、友達と一緒に会の進行をするなど、関わりが広がってきている。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割や活動内容が分かり、友達と一緒に活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マフラー作りで、できた物を友達に渡したり、友達と活動の場所や物を共有したりして制作に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちを落ち着けて集中して活動できるように、活動する環境を整えたり、安心して関わられる友達と一緒に活動したりする。
Q	4人程度のメンバーとともに意見を出したり相手の意見を認めたりして参加する。	細かい作業が得意で、根気強く取り組むことができる。得意な活動で周囲に認められることで、集団の一員として大きなイベントへも参加できるようになってきた。	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの友達と活動の場を共有しながら、自分の担当する活動に時間いっぱい取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミシンがけの手順が分かり、曲がらないように気を付けてミシン縫いをする。 ・班ミーティングに参加し、自分の意見を述べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まっすぐに縫うことを意識できるように、布に印を付けておく。 ・安心して発言できるように、生徒の言葉を肯定的に受け止めて全体の場で伝えたり、意見を述べる場面を設けたりする。
R	自分の考えを伝えたり、相手の意見を受け入れたりして、地域に向けた様々な活動に取り組む。	手先が器用で細かい作業も根気強く取り組むことができる。友達への理解もあり、友達を手伝いながら一緒に活動する姿も見られる。様々な友達と関わる中で自分の意見を素直に言えるようになってきた。	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で、具体的な改善点や工夫できるところに気付き、グループの中で提案したり、発表の場で意見を述べたりする。 ・周囲の様子に気を配って友達の活動を手伝ったり、自分でやることを見つけて取り組んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・班ミーティングで友達の頑張りを発表したり、次回の取組や改善点について意見を述べたりする。 ・マフラー作りで、完成の見通しをもって友達を励ましながらか活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の頑張りに気付けるように、生徒の頑張りは全員に伝わるように即時評価する。 ・完成までの見通しをもてるように、具体的な枚数や長さが分かるように掲示する。